

取扱説明書(プジョー編)

G-scvu

もくじ	1
ご使用になる前に	2
はじめに	3
安全にご利用になるために	4
対応システムと診断機能	6
対応車種一覧	8
診断の準備	9
車両と接続します	
電源のON/OFF	
車種、システムを選択します	
診断機能	19
自己診断機能	
データ表示機能	
保存データ表示機能	
アクティブテスト機能	
作業サポート機能	
識別情報表示機能	

ご使用になる前に

はじめに	P3
安全にご利用になるために	P4
対応システムと機能	P6
対応車種一覧	P8

G- <u>s</u> cλη	はじめに
ご使用になる前に	

本取扱説明書では、プジョー車の診断方法に関してご説明させていただきます。ご 使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。

株式会社インターサポート

G-scn 安全にご利用になるために

ご使用になる前に

- ■本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に、必ず本取扱説明書ならびに添付のその他の取扱説明書を必ずお読みください。
- ■本取扱説明書および添付のその他の取扱説明書では、人に対する危害や財産 への損傷を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱について、次の記 号で警告または、注意しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。





本製品を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。 以下に述べられている警告や他の案内を無視した事が原因となる製品の損害や、 被害などに関しては、当社は一切責任を負いません。



 ● 走行状態でご使用になる場合には、必ず運転者、操作者の2人でご使用ください。操作に 気を取られて事故につながる恐れがあります。

対応システムと診断機能

ご使用になる前に

G-scvu

対応システム

システム名	自己診断	データ表示	アクティブ テスト	作業 サポート	識別 情報表示
エンジン	•	•	•	•	•
ギアボックスECU	•	•		•	
ABS	•	•		•	
ESP	•	•		•	
ABS TEVES			●	_	
エアバッグECU		●	•	•	
エアコン		●	•	•	
アラーム	●	_		•	
アシスタンスインコンプレイング					
ウィズインタービークル	•	•	-	_	•
タイム(ARTIV)					
ハッテリチャーシャ ステータス コ ニット	•	•	_	-	•
ビルトインシステム	•	-	-		
インタフェース	•	•	•		•
CDプレーヤ	•	•	•	•	•
コントロールパネル				_	
ドットマトリックスディスプレイ	•	•	•		•
ウインドスクリーンワイパ			•	-	•
ティーセルフェーエル アデティブコントロールュニット	•	•	•	-	•
ディスプレイ・テレマティック				•	
 運転席ドアモジュール				_	
ドライビングスクール	_	•		_	
 電子パーキングブレーキ	●	•		_	
 電動リトラクタブルルーフ	●	•			
エレクトロポンプアセンブリ		•		_	
ホールディングルーフ	●	●		_	
		●	●	_	
ハイヘッドビジョン		•	•	-	
インストルメントパネル	●	•	•	-	

システム名	自己診断	データ表示	アクティブ テスト	作業 サポート	識別 情報表示
マルチファンクション ディスプレイ	•	•	•	_	•
マルチプレクドアダプティブ アッディングポンプECU	•	•	•	-	•
未装備警告灯(TNB)	-	-	•	-	•
オンボードナビゲーション システム	•	•	-	-	•
パーキングエイド	•	•	•	-	•
助手席ドアモジュール	•	•	•	-	•
パワーステアリング		•		_	●
ラジオ		•			●
レイン・サンライトセンサ	•	-	-	-	•
ロールオーバーECU	•	•	-	-	●
サンルーフ	•	•	•	-	•
ステアリングホイール スイッチモジュール	•	•	•	-	•
電話	•	•	•	-	•
アンダーインフレーション ディテクション	•	•	•	-	•
シートベルト警告灯	-	_	•	-	•
ウインドスクリーンワイパ		•		-	

※注意と補足※

車両により対応するシステムは異なります。

又、システムにより対応する機能は異なります。

・ 識別情報表示は、車両により対応しない場合があります。

C-SCAN ご使用になる前に

対応車種一覧

車種名			
206	207	307	
308	405	407	
3008	パートナー	-	

※注意と補足※

・ 対応表はあくまで目安であり、対応表内の車両でも対応していない場合があります。

診断の準備

車両と接続します	P10
電源のON/OFF	P12
車種、システムを選択します	P14



車両と接続します

1) G-scanのDLCコネクタ部にDLCメインケーブルを接続し、3箇所のネジをしっかり と締め付けてください。



〈図:DLCメインケーブルの接続〉



2) G-scan本体に接続したDLCメインケーブルのもう一端を車両の診断コネクタに 接続します。



〈図:車両との接続〉



1) 車両のIG SWをON、またはエンジンを始動します。



<図:IG SW ONまたはエンジン始動>

2) G-scan本体の電源ON/OFFボタンを約0.5秒長押ししてください。DLC LED、 OPTION LEDがオレンジ色から緑色へと変わり、G-scanの電源がONします。



<図:電源ON>

3) G-scanが通常通り起動すると以下の画面が表示されます。



〈図:G-scanメイン画面〉

4) 電源をOFFする場合は、上記のG-scanメイン画面を表示した状態で、電源ON/ OFFボタンを約2.5秒長押ししてください。G-scanの電源がOFFします。



〈図:電源OFF〉



1) G-scanメイン画面において『車両診断』を選択して、 (*****) ボタンを押してくださ

い。

G-scan				
(日本データ)	OBD-II 1984		本体設定	ユーザガイド
		車両診断	f 🕨	

〈図:車両診断を選択〉

メーカ選択画面が表示されます。プジョーを選択して、 実定 ボタンをタッチ、 又は 「「 ボタンを押してください。



〈図:メーカ選択画面〉

2) 車種・システム選択画面が表示されます。

▶車種・システム選択	→
. <mark></mark>	車種・システム
±. 207	206
i <u>±</u> 307	
±. 308	
±	
±	
i <u>+</u> 3008	
直… ハペートナー	
実行 【 コネクタ位置 】	前回車種

- 〈図:車種・システム選択画面〉
- 3)診断する車種を選択して (*****)ボタンを押してください。

▶車種・システム選択	
⊡ • <mark>206</mark>	車種・システム
±. 207	206
±	
±	
±	
±	
<u>i</u> ,∩°h;t	
実行 】 コネクタ位置 】	

〈図:車種名の選択〉

4)車種の下に大分類のシステムが表示されます。同様に、大分類のシステム、小 分類のシステムを選択してください。



〈図:大分類のシステムの選択〉



〈図:小分類のシステムの選択〉

5) 車種、システムの選択が完了したら、 実行 ボタンをタッチ、又は 「」 ボタンを押してください。



〈図:車種、システムの選択完了〉

※注意と補足※

- 車種、システムの選択は正確に行ってください。正確に車種・システム選択が行われない
 と故障コード違いや、データ違い、通信異常の原因になります。
- ・ 車種・システム選択画面で 前回車種 ボタンをタッチ、又は F6 ボタンを押すと、前回 選択した車種、システムが自動で選択されます。

6) 車種・システムの選択が正しく行われると診断メニューが表示されます。

▲ 診断メ	_ュー > K6D SAGEM S2000	+ 0
•	👄 自己診断	
	📟 データ表示	>
	● 保存 データ表示	<u>ب</u>
	📟 アクティブテスト	×
•	● 作業サポート	× .

〈図:診断メニュー画面〉

※注意と補足※

- 診断メニューに表示される診断機能は車種、システムによって異なります。
- ・ 対応システムと機能の関係に関してはP6をご参照ください。



自己診断機能	P20
データ表示機能	P23
保存データ表示機能	P40
識別情報表示機能	P57



1)診断メニューにおいて『自己診断』を選択して 「エリーボタンを押してください。

▲診断メ:	L1- > K6D SAGEM S2000	+ 0
•	● 自己診断	
	● データ表示	*
	👄 保存 データ表示	*
1	👄 アクティブテスト	•
•	● 作業サポート	*

〈図:診断メニューにて自己診断を選択〉

2) 自己診断画面が表示され、記憶された故障コードが表示されます。



〈図:自己診断画面〉



🕨 K6D S	AGEM S200	0 > 自己診断	B	1+	۵
P1601	Supply rela	y control			
		 メッセージ 故障コートを消去します。 注意 フリースウレームデータがある場合、 故障コートを消去すると フリースウレームデー外も 同時に消去されます こ) キャンセル 			
		. 18 T 28+ Tau 281 T		EXAR	
	t	(TF) 月本 1/2-スパレーム		記四	

〈図:故障コードの消去〉

🕨 K6D S	AGEM S200	0 > 自己診断	B	1+	۵
P1601	Supply rela	y control			
		▶ メッセージ 消去しました。			
				= × 0 0	
	t	「ト」 消去 「フリーズフルーム」		記叩	

〈図:故障コードの消去完了〉

・アイドリング状態で消去を行うと「消去できませんでした。」のメッセージが表示される場合 がありますが、その際は、イグニッションONの状態で再度、消去を行ってください。



1)診断メニューにおいて『データ表示』を選択して ボタンを押してください。 表示させたい項目を選択して ベボタンを押してください。

●診断メニ	1- > K6D SAGEM S2000	+ 0
•	● 自己診断	<u> </u>
	🥌 データ表示	()
	👄 保存 データ表示	<u>ه</u>
*	📟 アクティブテスト	×
•	● 作業サポート	

〈図:診断メニューにてデータ表示を選択1〉

🛑診断メニュー > K6	5D S	AGEM S2000	••••••• • 0	
•	e .	▶ データ表示		
	_	1. Fuel injection information		
•	デ	2. Air intake information	•	
-	保	3. Ignition information	•	J
° 🕞	7	4. Emission control information	•	
	作	OK 解除	•	
				r

〈図:診断メニューにてデータ表示を選択2〉

2) データ表示画面が表示され、リアルタイムなデータが数値で表示されます。



〈図:データ表示画面〉

- 項目名:項目名が表示されます。
- 現在值: 現在値が表示されます。
 - 単位:単位が表示されます。
- ___<_ 前のページを表示します。
- >>>> 次のページを表示します。
- 機能 最大最小値のリセットを行います。【詳細はP27を参照】
- 1画面詳細 1画面表示に切替えます。【詳細はP25 3)を参照】
- 記録 データを記録します。【詳細はP31を参照】
- 選択項目 表示する項目を選択します。【詳細はP37を参照】

※注意と補足※

・ 表示される項目名は車種、システムによって異なります。

3) 1画面詳細 ボタンをタッチ、又は <u>F</u>² ボタンを押すと2画面で表示されていた データを1画面に表示することができます。

<u>項目名</u> 現	<u>在值</u>	<u>単</u>	. <u>位</u>	<u>最</u> 大	<u>、値</u>
		1		/ 最小	<u>、値</u>
→ K6D SAG M S2000 > データ表:	示(全項🖹)		E		Ô
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
engine speed	736	rpm	736	736	
battery voltage	14	V	14	14	
injection time	3	mS	3	3	
injection cut-off	NO		-	-	
coolant temperature	92	'C	92	92	
│ 機能 │2画面表示 │	[グ	57 📘	記録	┃ 選択項目	

〈図:データ表示画面 1画面表示〉

- 項目名: 項目名が表示されます。
- 現在値:現在値が表示されます。
 - 単位:単位が表示されます。
- 最大値/最小值: 最大値と最小値が表示されます。



※注意と補足※

・ 『圧力』、『速度』、『温度』、『空気量』に含まれる項目の場合、単位の部分をタッチすると以 下の画面が表示され、単位を変更することができます。

▶ K6D SAGEM S2000 > データ表示(全項目)								
項目名	現在値	単位	最小値	最大値				
engine speed	736	rpm	736	736				
battery voltage	14	V	14	14				
injection time	3	mS	3	3				
injection cut-off	NO		-	-				
coolant temperature	92	'C	92	92				
機能 2画面表示	グ	57 📘	記録	選択項目				

〈図:単位をタッチ〉

▶ K6I	▶単位				· 0
engin	圧力 ————	温度		空気量	6
batte	🔵 inHg	Q °F	O MPH	🔵 lb/h	4
inject	🔵 psi	0° 💽	🔵 km/h	🔵 lb/m	3
coolar	🔵 mbar			🔵 gm/s	2
	🔵 bar		距離		
	🔵 kPa		O Mile		
	🔵 MPa		km		
	🔵 mmHg		_		
		OK)	キャンセル]	
7				J	E

〈図:単位変更画面〉

機能ボタンの詳細

① ① ## ボタンをタッチ、又は 「」
ボタンを押すと以下の画面が表示されます。

K6D SAGEM S2000	> データ表示	(全項目)		8	/	+	D
engine speed	736	rpm					
battery voltage	14	V					
injection time	3	mS					
injection cut-off	NO						
coolant temperature	92	'C					
最大最小値 リセット	/1					>>	
_ 機能 _ 1画面	這羊細		記録	j	選択	項目	

〈図:2画面表示状態で機能ボタンをタッチ〉

▶ K6D SAGEM S2000 > データ表示	-(全項目)		6	3 🖌 🗲 1	
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
engine speed	736	rpm	736	736	
battery voltage	14	V	14	14	
injection time	3	mS	3	3	
injection cut-off	NO		-	-	
coolant temperature	92	'C	92	92	
現在値のみ表示					
最大最小値 無し					
取八取小胆 ソ ゼット					
機能	グ	57	記録	選択項目	

〈図:1画面表示状態で機能ボタンをタッチ〉

- 現在値のみ表示: 現在値のみ表示されます。
- **最大最小値無し**: 最大値、最小値の列を非表示にします。 『最大最小値無し』は1画面表示状態のみ表示されます。
- 最大最小値リセット: 最大値、最小値をリセットします。

グラフ・ボタンの詳細

1画面表示状態で画面下部の <u>757</u> ボタンをタッチ、又は <u>F4</u> ボタン
 を押すと数値で表示されていたデータがグラフで表示されます。



〈図:1画面表示状態〉



〈図:グラフ表示画面〉

- 項目名:項目名が表示されます。
- 現在值: 現在値が表示されます。

Max/Min : 最大値/最小値が表示されます。

MinMaxリセット

最大値、最小値をリセットします。

★ ウラフリセット グラフの数値軸の幅を最大値/最小値に合わせて補正します。【詳細はP29を参照】
戻る 数値表示に戻ります。

選択項目 表示する項目を選択します。【詳細はP37を参照】

② グラフ表示画面で画面下部の ★ ケラフリセット ボタンをタッチ、又は F2 ボタンを 押すと、グラフの縦軸である数値軸の上下値の幅が、グラフリセットを実行し た時点の最大値/最小値に合わせた上下値の幅に補正されます。



〈図:グラフリセット前〉

● Ē	最大值	/最小値		
<u>→</u> K6E) SAGEM S2000 > データ表示(全項目)			D
1568	🖈 engine speed	Max:1312		~
	—		1088 rpm	-
384		Min : 640		
17	🖈 battery voltage	Max: 14		
	_		14 V	
11		Min : 14		
4	🖈 injection time	Max: 3		
	_		3 mS	
2		Min : 3		
	injection out-off	Max : -		
			ND	
		Min : -		*
MinM	axリセット 🗶 ケラフリセット 📃 👘	戻る 記録	選択項目	

〈図:グラフリセット後〉

※注意と補足※

- ・ グラフリセットは、画面に表示している項目にのみ実行されます。
- 項目名の左に☆印が付いている項目のみグラフリセットに対応しています。
 その他の項目は、グラフリセットを実行しても上下値の補正は行われません。

記録がタンの詳細

① 記録 ボタンをタッチ、又は 「」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。

K6D SAGEM S2000	> データ表示	(全項目)	2	3 🖌	+ 0
engine speed	736	rpm			
battery voltage	14	V			
injection time	3	mS			
injection cut-off	NO				
coolant temperature	92	'C			
			84 .=743.		
			□ 単一記标		
< 1	L/1		連続記録		>>)
【 機能 】1画面	ii羊細 📜 👘		記録	選択	「耳目」

〈図:2画面表示状態で記録ボタンをタッチ〉

▶ K6D SAGEM S2000 > データ表示	-(全項目)		E	3 / + 2	
項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
engine speed	736	rpm	736	736	
battery voltage	14	V	14	14	
injection time	3	mS	3	3	
injection cut-off	NO		-	-	
coolant temperature	92	'C	92	92	
		Г	E¢r=, E6		
			单一記称		
			連続記録		
│ 機能 │2画面表示 │	グ	57 🚺	記錄	選択項目	

〈図:1画面表示状態で記録ボタンをタッチ〉

- 単一記録 : 1サンプル分のデータを記録します。【詳細はP32 ②を参照】
- **連続記録**: 連続したサンプルのデータを記録します。【詳細はP35 ⑥を参照】 最大記録時間は60分です。

② 『単一記録』を選択すると、データの記録が開始されます。
 『単一記録』では1サンプル分のデータを記録します。

K6D SAGEM S2000	〕> データ表示(全項目) > 単一記録	🛛 🕝 🖌 🗧 🚺
engine speed	736 rpm	
battery voltage		
injection time		
injection cut-off		
coolant temperature	記録時間 100:00	
	記録サンプル 1	
-		
<<]	1/1	>>
記録終了	15	

③ 記録が終了すると以下の画面が表示されます。 Yes を選択してファイ ルを保存してください. № を選択した場合、記録したデータは失われ 閲覧することはできません。

K6D SAGEM S2000) > データ表示(全項目) >	> 単一記録	8	1	+	Ō
engine speed	736 rpm					
battery voltage	4 4 V					
injection time	▶ 单→記标					
injection cut-off	記録したファイルを保存しま	:すか?				
coolant temperature						
	les les	No				
			i 📃			
<<	1/1				>>	
[記録終了] N	/ສະ 📗 📗					

[〈]図:単一記録で記録中〉

[〈]図:記録完了後ファイルの保存確認〉

④ 保存ファイル名の確認画面が表示されます。
 よろしければ、 CK をタッチして記録データを保存してください。
 ファイル名を変更する場合は、ファイル名が表示されている部分をタッチしてください。
 入力パネルが表示されます。
 入力パネルを操作してファイル名を変更してください。

ファイル名を変更する場合は タッチしてください

K6D SAGEM S2000	> データ表示(全功	頁目)	> 単一記録		8/	+ 0
engine speed	736 rpm	٦ I				
battery voltage 📊						
injection time	▶ 記録ナータの1乗1	IŦ				
injection cut-off	保存場所:G-sca	anRec	ord¥PEUGEO	T¥206		
coolant temperature						
	保存名:					
	206 K6D SAGE	M S2(000 DATA 0	001		
	,					
		()	K			
<< :	L/1					>>)
記録終了したり	ກະ 📘					

〈図:保存ファイル名の確認〉

		<u>入力パネル</u>
KED SAGEM S2000) > デーク表示(会項目) > 単一記録	
engine speed	736 rpm	
battery voltage	▶ 記録データの保存	
injection time	保存場所:G-scanBecord¥PEUGEOT¥206	
coolant temperature		
	保存名: 入力パネル	
		[8]9]0]-]=] ♦]
	Tab[q]w]e[r]t]y]	
	CAP a s d f g h	jkli;
	Cttláül : [V] b]n	<u> m , . / </u> ← ↓ ↑ ← →
 記録終了 N	1/1 Ctt[áŭ] ` [\]	

〈図:保存ファイル名の変更〉

⑤ ファイルの保存が完了すると、記録したデータが表示されます。詳細に関してはP40をご参照ください。



〈図:保存データ表示画面〉

⑥ 『連続記録』を選択すると、データの記録が開始されます。『連続記録』では、連続したサンプルのデータを記録します。

K6D SAGEM S2000	> データ表示(全項目) > 連続記録	🛛 🖌 🕇 🖸
engine speed	960 rpm	
battery voltage		
injection time	▶ 記称中	
injection cut-off		
coolant temperature	記録時間 : 00:02	
	記録サンプル 5	
		-
	1/1	>>
記録終了 り	<u>לא א</u>	

<図:連続記録で記録中>

 トリガ機能を使用します。【詳細は⑦を参照】

 記録を終了します。【詳細はP36 ⑧を参照】

⑦ 記録中に パガ ボタンをタッチ、又は デュ ボタンを押すとトリガ機能を 使用することができます。トリガ機能を使用するとトリガ前(-1.-2.-3サンプル)、トリガ後(1.2.3サンプル.....)のデータを記録することができます。

ECM(Engine Control	l Module) > データ表示	〒(全項目) > 連続詞	2録	8/	+ 🖸
Engine Speed	771 rpm	O2 Heater Temp	er	-49.0	'C
02 Goal(0-1) - B1/S				150.59	%
O2 Heater Temper.	> 記詠中			CLOSED	
O2 Sensor Level				150.59	%
O2 Sensor Voltage	記錄時間	: 05 : 22		0.06	V
O2 Voltage(0-1)	11911-2002			753.27	mΑ
O2 Heater Temper				-61.0	'C
O2 Fuel Feedback	記録サンプル	28		0.06	V
O2 Goal(0-1) - B2/S				154.05	kPa
O2 Heater Temper.				707.0	'C
O2 Sensor Level				1.92	sec
02 Sensor Voltage	3.77 V	Cranking Injector	P	6168	
< 1	l/10	2	2/10		>>
記録終了 1月	לג (

〈図:トリガボタンを選択〉

⑧ 記録を終了する場合は、 記録終了 ボタンをタッチ又は 「」 ボタンを押してください。尚、トリガ機能を使用しない場合、記録開始から記録終了まで(0サンプル~.....)のデータを記録します。
 記録終了後、記録したファイルを保存してください。ファイルの保存に関してはP32 ③、P33 ④をご参照ください。

▶ K6D SAGEM S2000	> データ表示(全項目) > 連続記録	8/	← 🖸
engine speed	960 rpm		
battery voltage		1	
injection time			
injection cut-off			
coolant temperature	記録時間 :00:14		
	記録サンプル 42		
	1/1		>>)
記録終了しり	די ב ר ביו די אין אין איז אין די אין אין איז אין די אין איז א		

〈図:記録終了〉

⑨ ファイルの保存が完了すると記録したデータが表示されます。詳細に関してはP40をご参照ください。

▶ 保存デー	-タ表示 > 206_K6E) SAGEM S2000_D	ATA_0002.GSR	日 / キー	Ō.
サンプル	engine speed (rpm)	battery voltage (V)	injection time (mS)	injection cut-off	^
-5	800	14	3	NO	_
-4	800	14	3	NO	
-3	800	14	3	NO	
-2	800	14	3	NO	
-1	800	14	3	NO	
0	800	14	3	NO	
1	800	14	3	NO	
2	800	14	3	NO	
3	800	14	3	NO	_
4	832	14	3	NO	
•)		•	*
肘が移動	勧		グラ	ランズ データ情報	

〈図:保存データ表示画面〉

選択項目ボタンの詳細

① 選択項目 ボタンをタッチ、又は **F6** ボタンを押すと以下の画面が表示され ます。



〈図:表示項目の選択〉

- 選択項目一覧: 項目名が表示されます。
 - 項目一覧:項目一覧が表示されます。

選択終了 選択を終了します。

② 項目一覧から、表示する項目を選択します。選択する項目にカーソルを合わせ モレンジンを押して表示する項目を選択してください。 ・ ・ ・ ボタンを 押すと次のページを表示します。尚、選択できる項目は最大で12項目です。



〈図:表示項目の選択〉

③ 項目の選択を終了する場合は、 選択終了 ボタンをタッチ、又は **F**6 ボタン を押してください。

▶ K6D SAGEM S2000 > データ表示(全	項目)		8	1	+	D
選択項目		engine speed				
enaine speed		battery voltage				
coolant temperature		injection time				
		injection cut-off				
		coolant temperatur	e			
	1/1					
【 機能 】 1画面詳細 】		┃ 記録		選択	総了	r]

〈図:選択の終了〉

④ データ表示画面に選択した項目が表示されます。
 全項目の表示に戻す場合は、 全項目 ボタンをタッチ、又は デュ ボタンを
 押してください。



<図:選択項目の表示>



ᅆ診断メニ	ב− > K6D SAGEM S2000	+ 0
• /	● 自己診断	
	● データ表示	
	👄 保存 データ表示	•
	📟 アクティブテスト	×
•	● 作業サポート	Þ

〈図:診断メニューにて保存データ表示を選択〉

2)保存ファイル名の一覧が表示されます。

表示するファイル名を選択して ベ ボタンをタッチしてください。

▶ 表示するテシータを選択して下さい	والمتعار والأواري والمتلك والمتروان
¥Storage Card¥G-scanRecord¥PEUGEOT¥206	
名前	ファイルサイズ
206_K6D SAGEM S2000_DATA_0002.GSR	147KB
206_K6D SAGEM S2000_DATA_0001.GSR	134KB
206_K6D SAGEM S2000_DATA_0000.GSR	134KB
ОК 4 +у	th -

〈図:保存ファイル一覧〉

3) データ表示で保存したデータが表示されます

_		サンプル		/	<u>記録項目名</u>	
	保有デー	-9表示 > 206_K6D) SAGEM S2000_D	ATA_0002		D
4	サンブル	rpm)	(V)	(mS)	injection cut-off	~
	-5	800	14	3	NO	
Г	-4	800	14	3	NO	
	-3	800	14	3	NO	
L	-2	800	14	3	NO	
	-1	800	14	3	NO	
L	0	800	14	3	NO	
	1	800	14	3	NO	
L	2	800	14	3	NO	
	3	800	14	3	NO	
L	4	832	14	3	NO	
ĺ	▲ トリガ 移動	動			▶ うつ データ情報	▶ ■ <u>記録値</u>

〈図:保存データ表示画面〉

- サンプル:記録数が表示されます。
- **記録項目名**:項目名が表示されます。 項目名の部分をタッチすると、横にスクロールした際その項目が固定されます。
 - 記録値: 値が表示されます。
 - りが移動 Oサンプル位置に移動します。【詳細はP42を参照】

 - データ情報 保存したデータの情報を表示します。【詳細はP46を参照】

りが 移動 ボタンの詳細

① <u>Nが移動</u> ボタンをタッチ、又は <u>FI</u>ボタンを押すと0サンプルの位置に 移動します。

▶ 保存デ	-タ表示 > 206_K6E) SAGEM S2000_D	ATA_0002.GSR	8/	Ô
サンプル	engine speed (rpm)	battery voltage (V)	injection time (mS)	injection cut-off	~
-45	832	14	3	NO	
-44	768	14	3	NO	
-43	704	14	3	NO	-
-42	640	14	3	NO	
-41	704	14	3	NO	
-40	768	14	3	NO	
-39	800	14	3	NO	
-38	736	14	3	NO	
-37	672	14	3	NO	
-36	736	14	3	NO	
4)		•	×
りが移	動		グラ	ワー 🚺 データ情報	

〈図:トリガ移動ボタンを選択〉

▶ 保存デー	-タ表示 > 206_K6E) SAGEM S2000_D	ATA_0002.GSR		۵
サンプル	engine speed (rpm)	battery voltage (V)	injection time (mS)	injection cut-off	^
-5	800	14	3	NO	-
-4	800	14	3	NO	
-3	800	14	3	NO	
-2	800	14	3	NO	
-1	800	14	3	NO	
0	800	14	3	NO	
1	800	14	3	NO	
2	800	14	3	NO	
3	800	14	3	NO	
4	832	14	3	NO	
4				•	×
肘が移	動		グラ	クロン 🚺 データ情報	

〈図:0サンプル位置に移動〉

グラフ ボタンの詳細

① ______ ボタンをタッチ、又は ____ ボタンを押すと数値で表示されてい たデータがグラフで表示されます。

	▶保存デー	·次表示 > 206_K6	D SAGEM S200	0_DATA_0002	.GSR 🖀		1
	8160	engine speed			Max: 115		
					Mar - 540	960 . pm	
	26			<u> </u>			
<u>項目名</u>						14V	
	0				Min : 14		記録値
	209	injection time			Max: 3		
						3mS	
	U	in action out att			Min : 3		Max: 最大值
		infection or -on			Wax	10	<u>Min: 最小値</u>
					Min : -	· · · · ·	•
	•				💽 Cursor A: 0	100"00	
	< / 🗆		+	-	リスト表示	ゲラフ機能	

〈図:記録データのグラフ表示〉

- 項目名: 項目名が表示されます。
- 記録値: カーソルA上の値が表示されます。
- 最大値/最小値: 最大値、最小値が表示されます。



② 「グラフ機能」ボタンをタッチ、又は「「」ボタンを押すと以下の画面が表示され

ます。



〈図:グラフ機能の詳細〉

- 表示項目 : 表示する項目を選択します。【詳細は③を参照】
- **カーソルA移動** : コントロールをカーソルAに移動します。【詳細はP45 ④を参照】
- カーソルB移動: コントロールをカーソルBに移動します。【詳細はP45 ⑤を参照】
 - トリガ移動: カーソルAをトリガ位置(Oサンプルの位置)に移動します。
 - MinMaxリセット: 最大値、最小値をリセットします。
 - データ情報 : 保存したデータ情報を表示します。【詳細はP46 ①を参照】



〈図:表示項目の選択〉



〈図:カーソルAの移動〉

<u>カーソルA</u>	•			<u>カーソル</u>	<u>∕B</u>				
•	保存的	——	5_K6 SA	AGEM S200	O_DATA_O	02.GSR	8	/+	Ō
81	60	engine speed				Ma	x: 832		^
	o	A	в			Min	: 640	800rpm	
2	:6	battery voltag	e			Ma	x: 14		
	n					Min	. 14	14V	
20	09	injection time				Ma	x: 3		
								3mS	
	•	injection cut-	जा 📫 🗕			Min	(: 3 x:-		
								ND	
						Min	:-		<u> </u>
-			_				rsor A-B	: 0'06"91	
	_ < / _			+	-	_ <u> </u> 2⊀N	夜示 📗	「クラノ機能	

〈図:カーソルBを移動選択〉

「データ情報」ボタンの詳細

 データ情報 ボタンをタッチ、又は デラ ボタンを押すか、 プラフ機能 内の 『データ情報』をタッチするとデータ情報画面が表示されます。データ情報画 面では現在表示している保存データの詳細を表示します。

▶ 保存データ表		7 / +	D
サンプル ^{eng}	▶ データ情報	on cut-off	~
-5		NO	-
-4		NO	
-3	S2000 DATA 0002.GSR	NO	
-2	ファイルサイズ : 147KBvtes	NO	
-1		NO	
0	[自動車情報]	NO	
1	メーカー : PEUGEOT	NO	
2	1 : 206	NO	
3	2 : Engines • automatic gear 🤍 📃	NO	-
4		NO	
	[•	_
- わが移動 -		データ情報	

〈図:データ情報画面〉



1)診断メニューにおいて『アクティブテスト』を選択して 「***** 」ボタンを押してくださ

い。



〈図:診断メニューにてアクティブテストを選択〉

2) アクティブテスト画面が表示されます。

<u>77</u>	<u>《卜状態表示部</u>				/	<u>項目一覧</u>	
	→ K6D SAGEM S2000 > 🎽ティブラ	Fスト				3 / +	۵
	!走行禁止 IG. ON/Engine OF + Injector 1 *	F	Inje Inje Inje Fue	ector 1 ector 2 ector 3 ector 4 I pump re	elay or		<
- I	■ KDU SAGEM SZULU > エニタ表示				.01		
	項目名	現在値	i	単位	最小値	最大値	
		デ <u>ータ表</u> え	<u> </u>				
Í	開始停止					I	

〈図:アクティブテスト画面〉

- テスト状態表示部 : テスト状態が表示されます。
 - 項目一覧: アクティブテスト項目の一覧が表示されます。
 - データ表示部: アクティブテスト中のデータが表示されます。
 - 開始 アクティブテストを開始します。【詳細はP49 3)を参照】

3) アクティブテスト項目一覧の中から実行する項目を選択して、 開始 ボタン をタッチ、又は 「」 ボタンを押してください。

▶ K6D SAGEM S2000 > アクティブテ	·21-			8//+	۵
		Injector 1			^
- : 走行禁止 IG. UN/Engine OFF		Injector 2			
 Injector 2 		Injector 3			
		Injector 4	- I		
*		Fuel pump re	elay 		~
▶ KED CACEM COOOD > ボーカ東田		Stepper mot	.ur		
「KOD SAGEM S2000 >) 「久寂小 宿日々	、 	闺仿	是小值	是大值	
	카기파	<u>+u</u>	现行中国		
開始停止				1	

〈図:アクティブテスト画面〉

 アクティブテストが開始されます。アクティブテスト実行ボタンを操作してアクティ ブテストを行ってください。アクティブテストを停止する場合は 停止 ボタンを タッチ、又は デュ ボタンを押してください。



〈図:アクティブテスト開始〉

※注意と補足※

- P49 4)の画面は『Injector 2』のアクティブテスト実行画面です。
- ・ アクティブテストにはテスト条件がある項目があります。

テスト条件を超えた場合、テスト状態表示部に『テスト失敗』と表示されます。

『テスト失敗』と表示された場合、車両のテスト条件を満たした状態にして、再度アクティブ テストを実行してください。

K6D SAGEN	4 S2000 > アクティブ	テスト		1	3 🖌 🗲	۵
!走行禁止	IG. ON/Engine O	FF 🖌	- <u>テスト</u>	<u>条件</u>		
+ Injector :	2					
*	テスト失敗					
▶ K6D SAGE	4 S2000 > データ表	Ŧ.				
	項目名	現在値	単位	最小値	最大値	
開始	停止	実行	解除			

〈図:アクティブテスト失敗〉



作業サポート機能

診断機能



- 作業サポートはプジョーのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内 容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- 作業サポートは車両が正常な状態(ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時)で実行してください。

作業サポートを実行する場合は必ず車両を以下の状態にしてください。
 車両をこの状態にできない場合は作業サポートを実行しないでください。
 1.車両停止状態。(パーキングブレーキをかけて、輪留めをする)
 2.ブレーキペダルを踏込む。

3. ギア位置はPレンジまたはNレンジにする。

対応している作業サポートは以下の通りです。

項目名
エミッション制御調整
自動設定
自動適応初期化
設定表示のみ

<<エンジン>>

<<オートマチックギアボックス>> 項目名 AT自動適応初期化

くくエア	1	ヾッグ	>	>

項目名	
エアバッグアンロック	
エアバッグロック	
エアバッグ設定	

<<アクティブセーフティ>>

項目名
FLホイールソレノイドバルブ
FRホイールソレノイドバルブ
RLホイールソレノイドバルブ
RRホイールソレノイドバルブ
エア抜き
テーベス MK20 エア抜き
テーベス MK20 シミュレーション

<<ディスプレイ・テレマティック>>

項目名
オプションのAMF設定
データ通信ECU
データ通信ECU-VINコード
テレマティクススクリーン
バッテリ交換
ボイスメール
緊急通話のための緊急ボイス番号
個人データゼロリセット
通常のSMSC番号
様々なユーザ言語
様々な表示モード

<<ラジオ>>

	項目名	
VIN⊐ード		
ラジオ設定		

< <cdプレーヤ>></cdプレーヤ>	
項目名	

CDチェンジャ設定	

<<インストルメントパネル>>

項目名	
インストルメントパネル設定	
サービスゼロリセット	

<<電動リトラクタブルルーフ>>

	項目名	
サンルーフ設定		

<<エアコン>>

項目名

エアコン設定

項目名
[オプション] アラーム
[オプション] エンジンコンパートメント
[オプション] オープニングアンドアクセス
[オプション] ショールーム
[オプション] その他
[オプション] ライティング・合図
[オプション] ロッキング・アンロッキング
[オプション] 可視性
[オプション] 警告灯
[オプション] 助手席コンパートメント
[オプション] 暖房・換気
[オプション] 燃料情報
ECU現状
SDタイプ1
SDタイプ10
SDタイプ2
SDタイプ20
SDタイプ8
SDタイプ9
VINコード
エンジンイモビライザコードアンドキー
カスタマーモード
ゼロリセット
タイプ2
タイプ3
タイプ4
タイプ5
タイプ6
デフォルト登録
メンテナンス
自動設定
自動設定SDタイプ1~20
自動設定タイプ 2~6

<<ビルトインシステムインタフェース>>

1)診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して「**** ボタンを押してください。

▲診断メ:	_1 > K6D SAGEM S2000	+ 0
•	● 自己診断	· · · · ·
	● データ表示	•
	👄 保存 データ表示	•
	👄 アクティブテスト	×.
•	● 作業サポート	•

〈図:診断メニューにて作業サポートを選択〉

2) 作業サポート項目選択画面が表示されます。実行する項目を選択して

・ボタンを押してください。

🛑 診断メニュ	> K	6D SAGEM S2000	+ 0
•		自動適応初期化	•
		設定表示のみ	•
		自動設定	•

〈図:エンジン作業サポート項目選択画面〉

≪作業サポート「自動適応初期化」≫

1) 作業サポート項目選択画面から『自動適応初期化』を選択して (*****) ボタン を押してください。

━i診断メニュ		+ a
•	👄 自動適応初期化	۱.
	● 設定表示のみ	Þ
	● 自動設定	•

〈図:作業サポート項目選択画面〉

2) 条件を確認し、よろしければ _____ ボタンを押してください。



〈図:注意事項表示画面 自動適応初期化〉

3) 初期化が完了しましたら、 ペレー ボタンを押して自動適応初期化を終了します。

▶ K6D SAGEM S2000 > 自動適応初期化	+ D
[自動適応初期化]	<u>^</u>
完了しました。	
	\sim
Ok ++>\tell []	

〈図:完了メッセージ画面 自動適応初期化〉



1)診断メニューにおいて『識別情報表示』を選択して [**** ボタンを押してくださ

い。

013日	ニュー > K6D SAGEM S2000	+ 0
•	👄 データ表示	
	● 保存 データ表示	
	📟 アクティブテスト	▶
	● 作業サポート	×
•	● 識別情報表示	

〈図:診断メニューにて識別情報表示を選択〉

2) 識別情報が表示されます。



〈図:識別情報表示画面〉



株式会社 インターサポート

〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町329-5 Tel 029-248-0616 Fax 029-248-1609 http://www.inter-support.co.jp

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら) Tel 029-304-0185

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 (ナビダイヤル[※]) Fax 029-304-0167

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。

2013年5月発行 第2版 本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。 本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。 G1PZFDN001-27-2